目 次

【研究論文】	
日本語教育のための文章難易度に関する研究	
中国語母語話者によるフォーカス発音に関する一考察 一意図伝達に影響する要因を中心に一	1
日本語専攻生の卒業論文作成に対する意味付けおよびその変容プロセス 一中国の大学日本語専攻における実践事例に対する分析から一	17
講義の「話段」の多重構造を捉える手がかりとしてのメタ言語表現の分析 	37 57
【研究ノート】	
「対話型教師研修」の可能性 一「教師研修」から「学び合いコミュニティ」へ—	
MOOCs (Massive Open Online Courses) による日本語発音講座 一発音の意識化を促す工夫と試み一	77
四川方言話者のナ行音・ラ行音の知覚混同に関する一考察 一後続母音の影響に着目して一	87
	93
【書評】	
八木真奈美著 『人によりそい、社会と対峙する日本語教育 一日本社会における移住者のエスノグラフィーから見えるもの―』	
徳間晴美著 『授業実践における日本語学習者のコミュニケーション観に関する研究 ―「ありたい自分」の実現を支援する教育を目指して―』	103
展 質 尾関史著 『子どもたちはいつ日本語を学ぶのか	109
複数言語環境を生きる子どもへの教育』 	115

鈴木寿子著 『共生社会の構築を支える日本語教師養成の実践研究』	
·····································	嬌 121
鴻野豊子・高木美嘉著 『新人日本語教師のためのお助け便利帖	
ベテラン講師がスッキリ解決法を教えます!』	WH 40=
	胡 127
『日本語教育学としてのライフストーリー	
語りを聞き、書くということ』 	子 133
【実践報告】	
海外における日本語講座立ち上げの一事例	
—モロッコ、カディ・アヤド大学における実践— 	美 139
大学生と共に「複言語で育つ子ども」に向き合う	天 103
─「日本語教育学研究/マルチリテラシーズ」科目の実践を通じて─	学 145
一葉 一葉 一葉 かん 一葉	美 145
【特集】SEND プログラムの「実践報告」	
特集について······川上 郁源	雄 151
〈第1部〉	
コンケン大学教育学部における SEND 協働の実践研究 一タイ東北地域の中等学校におけるティームティーチング実習一	
	- 153
協働するタイ人学生と日本人学生の間に起ったピア・ラーニング 一対等性を意識した場作り一	¥ .=0
	美 159
	- 165
SEND プログラムにおける教師間とスタッフ間の協働 一南洋理工大学の場合—	
	吾 171
	子 177

〈第2部〉

コンケン大学教育学部における SEND プログラムの実践 一タイ東北地域の中等学校における日本プロモーション活動―	
	181
─語学教育研究センター日本語プログラム─ 浜崎 譲・ウォーカー 泉・大塚 陽子・北井 佐枝子	187
タマサート大学における SEND プログラムの実践 シリワン ムニンタラウォン	193
チェンマイ大学における SEND プログラムの実践 一日本語教育実習による知的な交流—	
ボーニー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	199 205
Students as Teachers	200
—Students from De La Salle University and Waseda University play an important role in SEND Program as teachers of their own language and culture—	
Hieida Bernadette S.	211
大いに飛躍しよう、将来有為な若者たち!! 一学生交流がもたらした、かけがえのない成果—	217
南洋理工大学における SEND プログラムの実践	
	221
	227
―学生、教師それぞれの協働的学び―	
ウー ワイシェン・木村 かおり	233
* * * * * * *	
2016年9月博士学位取得者「博士論文」題目一覧	
2016年9月修士学位取得者「修士論文」題目一覧	237
	238
* * * * * * *	
『早稲田日本語教育学』投稿規程	
	239